



第6次鳥栖市総合計画後期基本計画

平成 28 年 3 月

ごあいさつ

日本創成会議が発表した、2040年に全国の896市町村で20歳から39歳の女性が半減するという「消滅可能性都市」の推計は、全国の自治体に大きな衝撃を与えました。しかし、本市においては、全国の市町村の中でも高い若年女性人口増加率が見込まれており、とても希少で恵まれた推計がなされています。これらはまさに、本市が誇る九州一の地理的優位性と、市制施行以来、一貫して推進してきた企業誘致政策や計画的なインフラ整備など、先輩諸氏のご尽力の賜物でございます。

そのような中、平成23年に策定いたしました第6次鳥栖市総合計画では、時代の潮流や社会情勢を踏まえ、地域の特性を活かしながら市民の皆様とともにまちづくりを進めていくため、「まちづくりの主役は市民です」の基本理念の下、「住みよさが実感できるまち」、「市民協働を推進するまち」、「九州の拠点となるまち」という3つのまちづくりの方向性を示しました。そして、将来都市像として定めた「住みたくなるまち 鳥栖―“鳥栖スタイル”の確立―」の実現に向け、6つの基本目標を掲げ、特に取り組むべき重要な事業等、本市の魅力を高める取組をリーディングプロジェクトと位置付けて、まちづくりを進めてまいりました。

一方で、全国的に少子高齢化・人口減少の局面にある中、本市はこれからの20年間も人口はさらに増えると推計されており、その対応を着実に進める必要があります。さらに、まちづくりの拠点としての鳥栖駅周辺の利便性向上や魅力ある産業の集積、健康寿命の意識向上等様々なニーズに応えていかなければなりません。

このようなことから、今回、第6次鳥栖市総合計画策定後前期の5年が経過する中、第6次鳥栖市総合計画後期基本計画を策定し、本市が目指すまちづくりの実現に向け、市民の皆様とともに努力していく所存でありますので、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、本計画の策定に当たり、貴重なご意見やご指導を賜りました関係各位に対し、厚くお礼申し上げます。

平成28年3月

鳥栖市長 橋本 康志



目次

第1章 前期基本計画を振り返って	3
第2章 後期基本計画の概要	9
1 後期基本計画の趣旨及び位置付け	9
第3章 リーディングプロジェクト	11
1 リーディングプロジェクトの位置付け	11
2 リーディングプロジェクト	12
第4章 分野別計画	17
1 分野別計画の位置付け	17
2 分野別計画の体系	18
3 まちづくりの基本目標別計画	19
第5章 土地利用計画	115